

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名		テーマ性を持った広域連携のあり方調査事業		担当部局庁	観光庁		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度		H25～		担当課室	観光地域振興課		課長 七條 牧生			
会計区分		一般会計		施策名	20 観光立国を推進する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		観光立国推進基本法 第12条～第14条		関係する計画、 通知等	観光立国推進基本計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		日本の有する多様な観光資源の潜在能力を発揮させるため、複数の観光地域間におけるテーマ性を持った広域的な連携のあり方を調査・検討し、地域間の連動性に富んだ商品の企画・提供、戦略的な情報発信、地域間の相互送客の強化等有機的な連携の強化を図り、広域連携の取組を促進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		(1)これまでの国内外の広域的な連携事例を収集し、効果や課題の整理・分析を行い、他地域への応用可能性について検討する。 (2)広域的なブランドの構築や相互送客の促進などに向け、広域的な連携に取り組む地域について、連携に係る各種戦略の策定、各種方策の実施、課題の整理等を通じて効果検証を行い、今後の広域連携の促進に活用する。								
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算の状況	当初予算	-	-	-	-	32		
			補正予算	-	-	-	-			
			繰越し等	-	-	-	-			
		計		-	-	-	-	32		
		執行額		-	-	-	-			
執行率(%)		-	-	-	-					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	目標値 (28年度)	
		126訪日外国人旅行者数		成果実績 達成度	万人					1,800
		127国内観光旅行による国民一人当たり年間宿泊数		成果実績 達成度	泊					2.5
		129国内における観光旅行消費額		成果実績 達成度	兆円					30
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	25年度活動見込	
		広域連携促進実証調査(テーマ数)		活動実績 (当初見込み)	テーマ		()	()	(3)	
単位当たりコスト		10,666,666(円/テーマ数)		算出根拠	予算要求額32,000,000円/広域連携のテーマ数 3テーマ					
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	職員旅費		-	2,732						
	観光振興調査費		-	23,868						
	国内旅行需要促進対策庁費		-	5,400						
計		-	32,000							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	観光地域における広域的なブランドの構築や相互送客の促進を図ることは、地域の活性化等をもたらす社会的ニーズが高いものであり、また、地方自治体の枠組みにとられない連携方策や取組みの実施を支援するものであることから、国が実施することが必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	予算要求に際し、複数の見積りを徴集し、費目・用途の適正化を図っている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	複数の観光地域間におけるテーマ性を持った広域的な連携のあり方を調査・検討し、地域間の連動性に富んだ商品の企画・提供、戦略的な情報発信を行い、地域間の相互送客を強化することを目的とした当事業は、地域の魅力度を向上させ、観光客が各地域を周遊する環境整備の観点から重要である。このため、事業目的達成に向け適正な予算執行を実施する。		
予算監視・効率化チームの所見			
	—	調査結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	—	—	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—